

原則としてA格相当以上の格付けを有する日本の公社債に投資を行う投資信託です。

属性	投資信託	対象	日本の公社債等	利回り	-0.25%
----	------	----	---------	-----	--------

### 概要

主にA格相当以上の格付けを有する日本の公社債を投資対象とし、信用リスクや利回り格差等を考慮して組入銘柄を選定。NOMURA-BPI（総合）をベンチマークとして、それを上回る投資成果を目指す。1月決算。

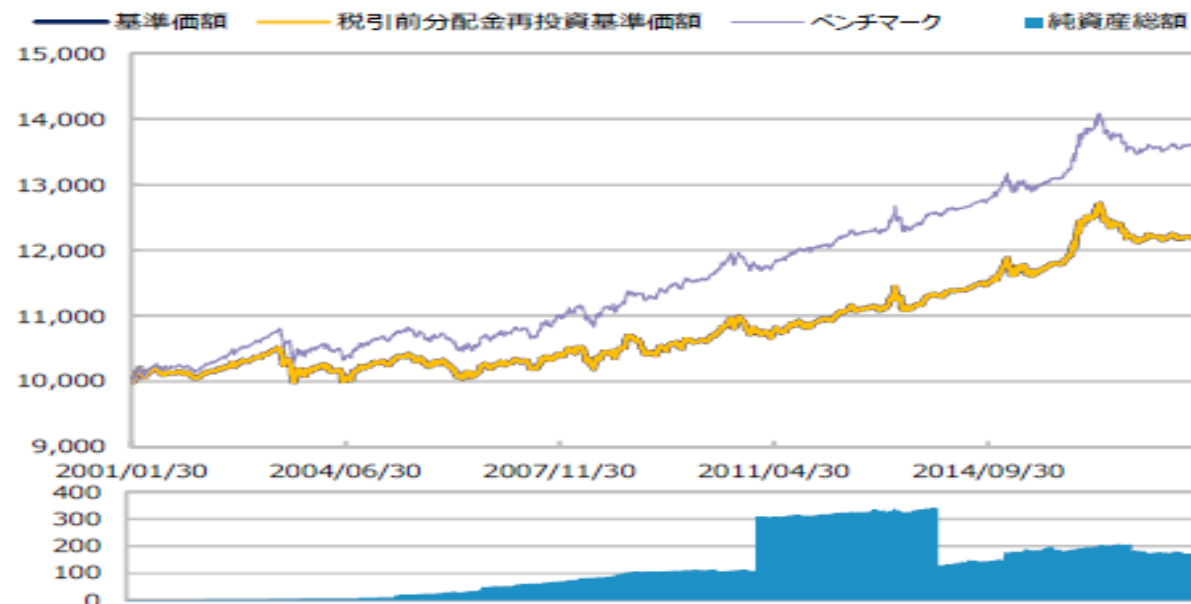
### リスク

流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	—
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元: 三井住友アセットマネジメント株式会社  
 Web: <http://www.smam-jp.com/index.html>  
 所在地: 東京都港区愛宕二丁目5番1号  
 愛宕グリーンヒルズMORIタワー 28階

### 基準価額・純資産総額の推移 (円・百万円)



### Summary

1月の長期金利（10年国債利回り）は、12月末の0.045%から0.080%へと上昇。以降の国内景気は緩やかな回復を想定しており、物価は、CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）の前年比伸び率が1%程度へ上昇する見通しである。なお、日銀の長短金利操作目標は当面維持される見通しだが、日銀の国債保有増加ペースは減速していくと予想されている。日銀総裁および副総裁人事を巡る情報次第では変動幅が拡大することも考えられるものの、長期金利は小幅上昇を基本に想定。今後は信用リスクが大きい低格付けの事業債や円建外債の保有を抑制する一方、高格付け債を中心に事業債、地方債セクターの保有を継続し、個別銘柄選択では、発行体の信用力やスプレッド（国債に対する上乗せ金利）動向を注視して銘柄選択を慎重に行っていくとしている。よって、リターン面を「C-」、リスクを「2」と判断する。

Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。